

平成 2 2 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 市民農園に要する経費
-------------------	-------------------------

区分	番号	名 称						
章	2	自然とともに暮らすまち						
節	2	自然を生かした潤いのあるまちづくり						
施策	1	人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出						
小分類	4	自然とのふれあいの場の整備						
主要な施策	1	地域の自然資源を活用した自然とのふれあいの場の整備						
事務事業番号	001	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f8d7da;">事務事業コード</td> <td>22141001</td> <td style="background-color: #f8d7da;">事業開始年度</td> <td>平成 1 2 年度</td> <td style="background-color: #f8d7da;">事業終了年度</td> <td>平成 2 2 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	22141001	事業開始年度	平成 1 2 年度	事業終了年度	平成 2 2 年度
事務事業コード	22141001	事業開始年度	平成 1 2 年度	事業終了年度	平成 2 2 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	市民農園経費
------	------	------------	--------

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #fff3cd;">(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> 農作業を体験することにより、市民が自然とのふれあいや農業への理解を深め、利用者同士の交流を図る。
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #fff3cd;">(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> 札幌に市民農園を開設 区画数 5 8 区画 1 区画面積 4 9 m <sup>2</sup> 開園期間 4 月 2 5 日 ~ 1 0 月 3 1 日 使用料金 7 , 0 0 0 円 / 区画 募集方法 広報 4 月号にて募集。定員オーバーの時は抽選する。 その他 抽選会、8 月に専門家による野菜等の栽培講習会を行っている。 管理人に現地指導及び、農園の維持管理をしていただいている。
成果	<p style="background-color: #fff3cd;">(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> 野菜の栽培により、農業への理解が深まった。また、利用者同士の交流が図られた。
根拠法令等	<p style="background-color: #fff3cd;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p> 特定農地貸付に関する農地等の特例に関する法律施行令

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	利用された区画数	区画	目標値	58				
			実績値	54				
	前年に引き続いての申込者数	人	目標値	39				
			実績値	40				

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円						0
	その他 名称 市民農園利用料	千円	378	0	0	0	0	0
	一般財源 名称	千円	164	0	0	0	0	0
合 計			542	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	326	0			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		326	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 平成21年度事業仕分けにおいて、市の事業として廃止が適当であり、民間へ移行すべきとの評価を受け、検討した結果、平成23年度より民間へ移行した。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 前年度に比べ、利用区画数が増えており、市民農園利用者からのアンケート調査でも、次年度以降も継続して利用したいとの回答が多いことから、当該事業の要望が高く、成果があがっている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 民間へ移行することにより、今まで以上に利用者のニーズに対応することができる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 民間へ移行することにより、使用料金を減額できる。

担当グループによる評価

廃 止	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	平成21年度事業仕分けにおいて、市の事業として廃止が適当であり、民間へ移行すべきとの評価を受け、検討した結果、平成23年度より民間へ移行した。
-----	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

廃 止	備考
-----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）